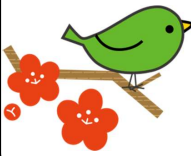


3月のカレンダー
&
平成31年度の
主な行事等



3/ 5日(火) 新一年生交流会
6日(水) 委員会(最終) } 「平成」記念
8日(金) 校外須童会(2校時) } スパ-
11日(月) ひまわり会あいさつ運動 } SASUGADAカッ
15日(金) 安全点検日
19日(火) 給食最終(学習4限)
20日(水) 短縮4限授業
21日(木) 春分の日
22日(金) 3学期終業式 卒業式予行
25日(月) 卒業証書授与式
26日(火) 学年末休業 離任式

《平成31年度 主な行事》

4/ 8日(月) 始業式 入学式
20日(土) 学習参観日・育友会総会
23日(火) 家庭訪問 ~24・25・26日15:00
※短縮5限授業
5/25日(土) 運動会
6/13日(木) 6学年修学旅行 ~14日(金)
27日(木) 5学年宿泊体験 ~28日(金)
9/18日(金) 加茂市小学校陸上大会
10/ 3日(木) マラソン大会
19日(土) 須田小文化祭
11/ 1日(金) 加茂市小学校音楽発表会
3/25日(水) 卒業証書授与式

思考の「型」を決めたものの違い！
「身分」(江戸)と「対話の知恵(子供たち)」



違う考えを「受け止める」ことが大切！

向性を決めた「戊辰戦争」の方向性を決めた「加茂軍議」を題材に、座学ではなく、役割演技を通して、「対立」つまり、戦争に向かっていく様子を実感的に理解しました。その上で、中学校進学を間近に控える子供たちで「対立」(けんかやいじめ)に発展させないための知恵を探し合いました。当日の劇の様子や学習の成果は、ホームページにアップしてあります。

昨年10月から始まった6年生の総合学習「対立から対話への知恵さがし」。そのテーマが示す通り、歴史上の出来事を、今の自分に置き換えて、これからの生活に生かすことを主眼にした学習活動です。子供たちは、百五十年前



に起きた「戊辰戦争」の方向性を決めた「加茂軍議」を題材に、座学ではなく、役割演技を通して、「対立」つまり、戦争に向かっていく様子を実感的に理解しました。その上で、中学校進学を間近に控える子供たちで「対立」(けんかやいじめ)に発展させないための知恵を探し合いました。当日の劇の様子や学習の成果は、ホームページにアップしてあります。

須田小学校では、全学年で「ふるさと・須田」学習を行っています。低学年では生活科、中学年以上では総合的な学習の時間を中心に、学習を進めています。この学習の目的は三つ。活用力、対話力、故郷愛。6年生を取組の姿をお伝えします。

『ふるさと・須田』学習

対立から対話への21人の知恵探し

1. とにかく相手の話を聞く。
「どうしたの？」など、まず、なんで怒っているのかはっきりさせる。つまり、対立のなまきははっきりさせる。
2. 相手の考えを受け入れる。
「それは、そうだよ」と相手の考えを尊重する。また、ゆずれるところは、自分のほうが折れる。
3. 謝る。その上で、これからどうしていくかを話し合う。でも、相手と話し合いになりそうもなかったら、どうするか？
4. そんな時は逃げる。相手の頭が冷えて落ち着くまで待つ、それから話し合う。
そして、話し合う時にも知恵が必要です。
5. 大勢で話す。長岡藩の河井継之助は1人で小千谷の慈眼寺に行き、西軍の人と話し合いに行ったが、全く相手にされなかった。一人ではなく、大勢の仲間と話し合いを求めたら、別のアイデアが出ると思う。
そして、
6. 先を見る。例えば、もし、けんかをしたらどうなるのか頭の中で考える。メリット(いいこと)とデメリット(悪いこと)を相手に示し説得する。
7. 何が大事かを考える。村松藩は、自分たちが「裏切り者」と思われたいめに戦いをした。新築田藩は、自分たち新築田の人とまちを守ることを選んで、「裏切り者」と言われた。自分の名譽を守るか、ひとの命を守るか、それとも……。何を大事にして考えるかによって結果は違ってくる。考え続けていきたい。



5年生は、社会科学習で2月12日、新潟市内の「おもしろしんぶん館」を見学してきました。5年生の社会では、生活を支える仕事(農業・工業・情報産業)のしくみや、働く人の工夫や努力について学びます。今回は、「情報を人々の生活に生かす仕事」に焦点を当てた学習をしてきました。情報をもとにまとめていくのか調べてきました。新聞づくりは社会科学習以外にも応用できるものです。活用していきましょう。(5学年 担任)

情報を生かす
新聞の世界

回って回って回～る！～全校縄跳び大会

2月21日(木)3校時に、前年から練習をしてきた縄跳びの成果を発表する「全校縄跳び大会」を行いました。チームワークを競い合う大縄タイム。特に、最後の学年対抗の大縄連続跳びは、興奮の渦が巻き起こります。異学年交流班毎の大縄跳びの後には、学年毎の挑戦です。それぞれの学年から自然にかけ声(回数)も生まれる大会になりました。開会式には、冬眠開きの眠たい目をこすりながら「須田モン」が二重跳びを披露してくれました。



須田モンです！

お陰様でヒヤシンス贈呈式

日頃の生活や学習の際にお世話になった地域の方々に、全校児童からの感謝の気持ちを伝える会を、2月19日の須童朝会で行いました。当日は、須田分館長 石崎茂様はじめ、老人会の万和会、一二三会、長栄会、そして、ひまわり会の皆様から来校頂きました。鈴なりの蕾からは春の香りはまだ届きませんが、これからも、感謝の気持ちを地域に伝えていきます。(須童会環境美化委員会 担当)

須田小学校前のカーブは、一部見通しが悪いこともあり、信号機の点灯色だけでなく、自分の目で確かめることを指導しています。このたび、育友会からの要望書を受け、加茂警察・加茂市のご尽力で「小学校あり」最徐行の看板が設置されました。今年是小雪ですが、これからも「道路を渡る時は、自動車の停止を確かめること」を指導していきます。交通安全表示看板 ありがとうございます



須田っ子キラリ



書き初め大会(毛筆)

新潟大学 準特選 (1年)
 準特選 (6年)
新潟県 準特選 (1年)
 特選 (6年)

「平成」記念スパ- SASUGADAカップ
ドッジボールは、全身を使ってボールを投げたり、相手から投げられたボールから素早く身をかかわしたりするなど、投力、俊敏性、判断力を養う運動です。今年度最後のドッジボール大会は、低学年の部(SASUGADAS)と中学年以上(SASUGADA)を合体させた、「平成記念スーパーSASUGADAカップ」として実施します。
◆日時 平成31年3月5(火)～7日(木) ※何れも試合は、13:10開始
◆会場 須田小学校 体育館
◆その他 応援、観戦は自由です。

